

かわいいつうしん

No.391

H24.7.9

山田町第一保育所



七月保育目標

- ひよこ組（0歳児）
・睡眠や休息を十分にとり、暑い夏を快適に過ごせるようにする。
- ひよこ組（1歳児）
・身のまわりのことに意欲をもって自分でしようとする。
- たんぽぽ組
・一人ひとりの健康状態を把握し、水分補給や休息をとりながら健康に過ごせるようにする。

「保育所夏まつり」

所長 阿部 哲雄

六月二日（土）に実施した「親子遠足」には、保護者の皆さんにもご参加をいただき、天候にも恵まれ、怪我や事故もなく無事に実施することができました。

場所についても、年少の子どもたちの移動時間のことを考えれば、丁度よい場所だったのではないかと思います。

広々とした運動場があつたり、周囲の自然環境も豊かで、子どもたちも自由にのびのびと走り回ったり、周囲を探索したりとまさに遠足にふさわしい場所だと思いました。

保護者の皆さんには、場所等についての感想やご意見等があればどうぞお寄せいただきたいと思います。

六月二十四日（日）の「ケロボンズ親子ふれあいコンサート」には、数多くの皆さんに足を運んでいただき、保護連事務局としての最初の事業を成功裏に終了できました。

保護連の前事務局（大沢保育園）から引き継いでの取り組みでしたが、比較的スムーズに運営することが出来ました。

子どもたちも喜んでいましたし、内容的にも親子で楽しむことが出来るようにしていて大変良かったと思います。

さて、今年の保育所夏まつりは、七月二十八日（土）に開催することになりました。今年の夏まつりは、昨年のような沢山の団体の皆さんからの協力や支援はありませんが、保護者の皆さんからの協力を頼いたり、プログラムの内容を工夫したり、知恵を出し合いながら開催したいと考えています。

子どもたちに、楽しい一日を提供してあげたいと思いますので、是非家族そろってのお越しをお待ちしています。

当保育所における児童の人退所の状況は、六月三十日で、ひよこ組の金澤絆詩さん(ゆずき)が退所し、ひよこ組に、六月二十日に篠澤緩余さん(かんな)、

七月一日に道又柚葵さん(ゆずき)が入所して、現在の児童数は、男四十名、女三十七名、計七十七名となりました。

7月の行事予定

- 2日（月）6月職員会議
- 4日（水）サマースクール
(ポケモン)
- 5日（木）お茶会
- 6日（金）七夕・誕生会
園内研修
- 13日（金）地域交流会
祖父母誕生会
- 20日（金）言語検査 避難訓練
- 英語 毎週火曜日（4・5歳児）

7月うまれのお友だち

☆お誕生日おめでとう☆

《すみれ組 6さいになりました》

ふくし あおいさん（14日）

《さくら組 5さいになりました》

たかはし あやなさん（13日）

《ちゅうりっぷ組 4さいになりました》

かがや せなくん（8日）こなり とおごくん（18日）

さかもと ゆうたくん（11日）

ささき けんしんくん（31日）

《たんぽぽ組 3さいになりました》

しのざわ げんきくん（18日）

《ひよこ組 2さいになりました》

しのやま ゆいとくん（15日）

さとう そらくん（23日）

- さくら組
 - ・活動と休息のバランスを十分に取り、夏を健康に過ごせるようにする。
 - ・身のまわりのことに意欲をもって自分でしようとする。
 - ・色々な素材の感触を味わいながら、夏の遊びを楽しむ。
 - ・保育士や友だちと一緒に夏のあそびを体験するなかで、きまりや約束を守ろうとする。
 - ・自分の気持ちや考えを言葉で伝える。
- ちゅうりっぷ組
 - ・夏の生活の仕方を知り、健康で快適に過ごす。
 - ・保育士や友だちと一緒に夏のあそびを体験するなかで、きまりや約束を守ろうとする。
 - ・夏季の保健衛生や安全に気をつけ、一人ひとりが快適に過ごせるようになる。
 - ・夏の生活の仕方を身につけ、自分でやろうとする。
 - ・夏ならではのあそびを試したり、友だちと一緒に水や砂、泥に触れたりしてあそびを楽しむ。
 - ・感じたことや想像したことをいろいろな方法で表現する喜びを味わう。
 - ・共通の目的に向かって、友だちと活動やあそびを進める楽しさを味わう。
 - ・異年齢児と一緒に活動したり、行事に参加し、楽しみながら関わりを深める。